

[様式第13号]

[特例政令適用一般競争入札]

質 疑 応 答 書

3の回答文で「(発進立坑部/補)」との記載を、「(発進立坑部/単)」に訂正しました。

工事名 第3南蒲生幹線工事1

質 問 事 項	整 理 番 号	1 3 0 5 1 0 1 9 8
	回 答	
1.代価表B-13 地中連続壁工(柱列式)は37mとなっていますが、代価表C-143ガイド設置撤去工はt当りとなっています。どちらを正と考えれば宜しいでしょうか	代価表B-13の単位「m当り」が正です。代価表C-143ガイド設置撤去工の「10t当り、1t当り」は、「10m当り、1m当り」として下さい。	
2.造成工の固化材料(セメント、ベントナイト)が袋物になっていますが、サロを設置すればガラの使用は可能と考えて宜しいでしょうか	契約後の協議事項となります。	
3.施工条件明示書の交通誘導員の配置及びその内容に記載されている『シート工(場内整理/補)作業日1人/日』は付帯工の作業を行なう日数と考えて宜しいでしょうか。また、シート掘進・立坑築造時には交通誘導員の配置は不要と考えて宜しいでしょうか	現在、南蒲生浄化センターの復旧工事が行われており、本工事の工事車両が同場内を通行するため、場内の交通誘導を目的に『シート工(場内整理/補)作業日1人/日』を計上しています。 また、シート掘進、立坑築造時は『シート工(発進立坑部/単)作業日1人/日』を計上しています。	
4.技術管理費の土質ボーリングの径はφ86mmと考えて宜しいでしょうか	φ86mmです。	
5.立坑内作業床(発進部)の鋼材設置工15.55tに対し、鋼材撤去工が46.43tとなっていますが、増加している内容を	立坑内作業床の鋼材撤去工46.43tには、シート機発進用受台として設置した鋼材が含まれます。	

注1 この質疑応答書は、設計図書等に対して質問がある場合(見積りに必要な事項に限る。)に提出してください。会社名を記入する必要はありません。

[様式第13号]

[特例政令適用一般競争入札]

質 疑 応 答 書

工事名 第3南蒲生幹線工事1

質 問 事 項	整理番号	1 3 0 5 1 0 1 9 8
	回	答
ご教示下さい		
6.切梁腹起鋼材費の埋殺し数量をご教示 下さい		切梁腹起鋼材の埋殺しはありません。
7.内訳表 A-2 事業損失防止費の家屋調査工 の中には、直接経費及び間接業務費は計上 されていると考えて宜しいでしょうか		家屋調査工に、直接経費及び間接業務費は含 んでおりません。
8.シールド機本体（泥水式）は経費算出時にお ける控除対象と考えて宜しいでしょうか		控除対象としておりません。
9.設計の二次覆工着手時期は、一次覆工が 全線完了してからでしょうか。それとも、 一次覆工と並行しての着手でしょうか。		別紙工程表(参考)のとおりです。

注1 この質疑応答書は、設計図書等に対して質問がある場合（見積りに必要な事項に限る。）に提出してください。会社名を記入する必要はありません。

参考

